

# SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (有限会社 松田農場)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		経営理念「自然と共生し、持続可能な農業を育む」を社内掲示や朝礼で共有しています。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		JGAP認証に基づいたマニュアルを整備し、従業員向けに法令遵守研修を実施しています。																	16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		経営企画室が環境・品質・労務に関する対応を統括する体制を整えています。																	16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		地元農家や学校、福祉施設と定期的に意見交換を行い、地域との協働を進めています。																	16	17
	5	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility)：企業の社会的責任の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●	就業規則に贈収賄禁止を明記し、従業員研修で行動規範を周知しています。																	16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	【予定】商標登録を進め、ブランド保護と差別化を図ってまいります。									9		11		13.1				16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	顧客情報はパスワード管理された端末で厳重に管理し、漏洩防止策を講じています。								8	9								17	
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		ハラスメント防止規定を整備し、従業員研修で人権尊重の意識向上に努めています。										10							16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		有給休暇の取得状況を定期的に確認し、取得促進に取り組んでいます。								8.2 8.3	9									
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		作業マニュアルを整備し、年1回の安全講習を実施して安全な職場環境を維持しています。																	16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	高齢者や女性の雇用を積極的に行い、多様な人材が活躍できる環境を整えています。					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	【予定】ICTや農業技術に関する社内研修を定期的に実施し、資格取得支援制度を導入します。	1	2			5			8					12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		雇用形態に関わらず、職務内容に応じた公平な評価と待遇を行っています。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		定期健康診断を実施し、夏場の熱中症対策や作業環境の改善に努めています。			3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		廃棄物は分別・適正処理し、有機肥料を使用することで化学物質の使用を抑えています。			3					8.8										
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		【予定】電力・燃料使用量を記録し、省エネ機器の導入によって使用量の削減に取り組みます。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7		
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		飼料米の自給や堆肥循環により、輸送エネルギーや温室効果ガスの排出を抑制しています。				4	5.5			8	9									

# SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (有限会社 松田農場)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		【予定】包装資材の脱プラスチック化を進め、環境配慮型資材への切替を実施します。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		放牧養豚や堆肥循環により、自然環境や生態系への負荷軽減に努めています。			3					8											
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	出荷用段ボールの再利用や堆肥化による資源循環に取り組んでいます。								8	9.1		11	12							
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例)鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●	散水量の記録と見直しを行い、節水に努めています。			3	4	5			8		10									
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		【予定】規格外品を加工品や地元販売で活用し、廃棄を最小限に抑えます。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		【予定】ハウス内の電力や燃料使用量を把握し、省エネ機器の導入と使用時間の見直しにより、エネルギー消費の削減に取り組みます。								7.3					13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		飼料米の自給や堆肥循環により、輸送エネルギーや温室効果ガスの排出を抑制しています。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等)。	●		【予定】包装資材の脱プラスチック化を進め、環境配慮型資材への切替を実施します。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		放牧養豚や堆肥循環により、自然環境や生態系への負荷軽減に努めています。						6.6								14	15				
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		出荷用段ボールの再利用や堆肥化による資源循環に取り組んでいます。					6.3				9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15				
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●	散水量の記録と見直しを行い、節水に努めています。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5		14.1 14.2 14.3	15		17		
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	【予定】規格外品を加工品や地元販売で活用し、廃棄を最小限に抑えます。	1	2					6.4						12.3		14	15		17	
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	JGAP認証により、環境管理項目を定期的に点検・改善しています。			3.9				6	7					12	13.3	14	15			
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	【予定】ホームページに環境への取組内容を掲載し、外部への情報発信を強化します。												12.6							
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	【予定】太陽光発電設備の導入を検討し、再生可能エネルギーの活用を進めます。							7.1 7.2 7.3 7.a			9.4				13.1 13.3					
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	飼料米や堆肥など地元資源を活用し、外部依存を低減しています。												12.2	13	14	15				
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●	【予定】地元林業者と連携し、剪定枝の堆肥化や敷料利用を進めます。						6.1 6.3 6.6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			

# SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (有限会社 松田農場)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●	【予定】プラスチック資材の使用を削減し、紙製資材への切替を進めます。														12.2 12.5	14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	【予定】配送車両のエコドライブを徹底し、燃費改善に取り組みます。									9.4		11.2		13.1 13.3					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		JGAP認証に基づく生産・出荷管理を徹底し、安心・安全な金柑を提供しています。			3.9						9				12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		【予定】高齢者にも見やすいECサイトのデザイン改善を行います。									9.1	10	11.7							17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	減農薬・有機肥料による栽培で健康志向に応える商品開発を進めています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		地元の清掃活動や防災訓練に参加し、地域イベントにも協力しています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	飼料米や堆肥など地元資源を活用し、地産地消を推進しています。	2.3 2.4							7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受け入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●	【予定】地元高校生の農業体験受け入れを拡充し、次世代育成に貢献します。				4				8.6		10.2								17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	【予定】鹿児島県内出身者の採用を強化し、地元定着を促進します。				4.4				8.5 8.6										17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	【予定】農場見学や体験プログラムを通じて、農業の魅力を発信します。								8	9		11	12		14	15		17	
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	中山間地域の農業モデルとしてICT導入事例を発信し、地域活性化に貢献します。	2	3	4				7	8	9	10	11	12		14	15			17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	【予定】農業体験を通じた都市部との交流を促進し、関係人口の創出に寄与します。								8			11	12		15			17	